

高次脳機能障害とは？

事故や脳の病気などで、脳が損傷されたことによって起こる障害です。

様々な症状により日常生活や社会生活がしづらくなりますが、身体の障害と違い外見上分かりにくく、また、本人も自覚していないことが多く、家族や周囲の人からも理解されにくい障害です。
(発達障害や認知症とは異なります。)

一人で悩まず
お気軽にご相談ください。

主な原因

- **外傷性脳損傷:**
交通事故、転倒、転落、スポーツ事故など
- **脳血管障害:**
脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など
- **その他:**
脳炎、低酸素脳症、脳腫瘍など

もしかしたら…



相談先のご案内

栃木県障害者総合相談所

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1
(とちぎ健康の森内)

電話 028-623-6114

■ 利用方法

ご相談は電話、来所(要予約)で受け付けます。

■ 利用時間

月～金曜日(祝日・年末年始を除く)
8:30～17:15

■ ホームページ

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e65/h30koujinou9.html>



その他の高次脳機能障害相談先

※医療機関としての支援が中心になります。

■ 足利赤十字病院

〒326-0843 足利市五十部町284-1
電話:0284-21-0121

■ 国際医療福祉大学病院

〒329-2763 那須塩原市井口537-3
電話:0287-37-2221

■ 栃木県立リハビリテーションセンター

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1
電話:028-623-7254

このリーフレットは就労継続支援事業所(B型)からの優先調達により印刷しています。

2023年3月

もしかしたら

こうじのうきのうしょうがい

高次脳機能障害

…かもしれません



お子さんが、
事故や病気のあと、
こんなことに困っていませんか？

- 忘れ物が多い
- 内容が理解できない
- 集中できない
- やり始めるのに時間がかかる
- しつこい
- すぐにキレる
- 疲れやすい
- 友達関係が上手くいかない



栃木県

事故や病気による脳損傷のあと、以前と変わった様子はありますか？

早期診断・早期支援が大切です。

チェックリストで確認してみましょう。



⚠️ 脳のケガや脳の病気をしたことがある

はい ・ いいえ ➡️ 他の障害かもしれません



高次脳機能障害かもしれません

「記憶障害」 かもしれません

- 友だちや担任の名前、日付を覚えられない。
- 何度も同じことを言ったり、聞いたりする。
- 自分の発言を覚えていない。



「注意障害」 かもしれません

- 集中力がなく、すぐに飽きて目についたものを触ったり、席を立ったりする。
- 小さな音や周囲の動きに反応し、気が散りやすい。
- 高学年でも同時に2つのことをすると混乱する。
- 話の内容が飛ぶ、要領を得ない話になる。



「遂行機能障害」 かもしれません(高学年になると目立つ)

- 急な予定の変更があると混乱する。
- 作文や感想文をどう書いたらよいか分からない。
- いま何をしたらよいか分からず、つど声掛けが必要。
- 段取りよく作業ができない(計画的に行動ができない)。



「社会的行動障害」 かもしれません

- やりたいことを我慢することができない。
- 怒りやすい、キレやすい。
- 気持ちの切り替えができず、しつこい。
- 学校で頑張りすぎて疲れてしまい、家庭では機嫌が悪く家族に当たる。
- ことばや振る舞いが年齢よりも幼い印象がある。
- 以前より幼稚になった。できていたことができなくなった。
- 支度に時間がかかるようになった。



〈易疲労性〉

- 直前まで元気なのに、突然疲れが出て眠ってしまう。
- あくびが出る、やたらハイテンションになるといった疲れの兆候に気付きにくい。
- 頭痛がする(天候の変化や行事の前にその傾向がある)。
- できないことや意に沿わないことを提示されると、極端に疲れてしまったりイライラしたりする。



〈意欲の低下〉

- やる気がでない、物事を始めるのが遅い。
- 考えが浮かばない。



〈自己認知の低下〉

- イメージができず、体験してみないと分からない。
- 自分は何事も支障なくできていると思っている。

〈保続〉

- 一度始めると、時間になってもやめられない。
- 話しや行動など、途中で変更することができない。
- 一度覚えたことに対する修正が効かない。
- やっていることが終われない。

